

# 低アミロース米の MDA 試験精米実施状況

## MDA 試験精米室の方法及び実施状況

### MDA 精米と普通精米

MDA 技術は、従来の普通精米設備をそのまま活かしながら静電気を除去するための環境修正のみを行う技術である。その為の静電気除去装置を精米機・昇降機に取り付け、またマイナスイオン処理装置（玄米粒の静電気を除電・湿度調整）、炭素埋設（電圧安定化による異常電圧防止）、電子シャワー空気浄化装置（室内空気の再現・粉じんの飛散・浮遊防止）等を後付けで設備して行われる。

### MDA 試験搗精室の概要

- ① 地中炭素埋設（電気接地抵抗を A 種 10 Ω 以下に改善、アース電流を流れやすくする）
- ② 天井電子シャワー発生（精米室の空気をカラッとさせ、湿度を低く、また空気中の静電気発生を抑えクリーンな精米環境を作る）
- ③ マイナスイオン処理装置（玄米に一定時間電子を供給することで玄米粒に帯電する静電気を除電・湿度を調整）
- ④ 精米機の静電気を除電（精米中の静電気を抑えることで、精米時の穀温の上昇を抑え碎米・胴割米を抑える）

図-1 MDA 試験搗精室装置図

